

■期待される市民運動とは…

理事長 佐々木善寿  
平成 22 年度の事業が着々と動き始めております。今年の3大事業も担当者・事務局・理事会でそれぞれ詰めが進んでおり、実施計画の発表と参加協力要請やスタッフ募集が始まりました。



① 「UD 探検隊」

今年の UD 探検隊は、昨年の成果と反省を踏まえて新たなスタイルでさらなる進化を図ります。(会の予算で実施…補助金受給なりません)

- 探検対象…業界・エリア・探検部位から検討 (ex. 公民館ほか) 10～15 ヲ所
- 探検隊……4～5 人グループ×4～5 チーム (FUD 会員・学生・高齢社会を考える女性の会会員から募集)
- チェック項目…場所・物の特定…事前調査  
測位・撮影方法の確認工夫
- 評価検討…グループ評価・評価委員 (チーム) →評価方法

② 「UD 推進市民会議」

探検隊が昨年の活動継続から考えると、この市民会議プロジェクトはこれからの FUD を最も左右する事業になると思われるくらい重要です。特に FUD の協力・支援・実施団体として育ててゆきたいと思います。

- 事務局、岩崎氏・代表、小野沢先生
- 活動し提言できる UD 市民団体を目指す。
- FUD の支援団体として、会員拡大や FUD 事業に参加協力する。
- 学生を積極的に巻き込み、FUD 予備会員に育てる。

③ 「UD インストラクター養成講座」

会の活動や UD 講師が、会のごく一部の人間に偏らない参加協力と経験知識、ミッションを高めるために、会員を中心に実践研修を通じて NPO 活動 UD の社会的使命と位置づけを学ぶ。基本的にはワークショップの進め方が出来るように実践的な知識と運用方法を身につける。

- 1日2講座、1講座 90 分の6講座、3日間で終了する。
- 専門的実践的な講習を新講師を迎えて実施する。

近藤慎吾記

■ UD インストラクター講座参加者募集

UD の7原則・基本知識の確認、ワークショップ運営のスキルアップを中心に3日6科目の講座を開催いたします。

会員の参加をお待ちいたしております。「会員みんながワークショップ運営ができる」を目指しましょう。



《日程》

- 第1回/8月28日(土) 13:20～16:30  
郡山労働福祉会館  
① UD の歴史・背景  
② UD の7原則・取組み
- 第2回/9月 4日(土) 13:20～16:30  
郡山市男女共同参画センター  
③ 高齢社会のこれから  
④ 自販機ワークショップの進め方
- 第3回/9月11日(土) 13:20～16:30  
郡山市男女共同参画センター  
⑤ IT 紙芝居ワークショップの進め方  
⑥ まとめ

■ 第2回 UD 探検隊隊員募集 !!

千代貞雄記

昨年につづき、UD 探検隊第2回を開催いたします。昨年度は十分な準備講座ができず、時間に余裕がありませんでした。その結果を踏まえ、今回は事前の研修会・実習会を折込みました。市内の公共施設を予定しています。昨年参加された方、新たに参加したい方どちらもお待ちしております。



《日程》

- 第1回/9月25日(土) 13:20～15:30  
郡山労働福祉会館  
探検研修 (意義・概要・方法・現場留意事項)
  - 第2回/10月2日(土) 13:20～15:30  
郡山男女共同参画センター  
探検実習 (探検シミュレーション A)
  - 第3回/10月16日(土) 13:20～15:30  
郡山男女共同参画センター予定  
探検実習 (探検シミュレーション B)
  - 第4回/10月22日(金) 10:00～15:30  
郡山男女共同参画センター集合予定  
探検実施
  - 第5回/23年2月 探検隊報告会開催予定
- 実習は2日・16日のいずれかの参加でかまいません

※ 「UD インストラクター講座」「第2回 UD 探検隊」の日程・会場は予定ですので、変更になる場合があります。ご了承ください。

## 新会員インタビュー

NEW MEMBER'S INTERVIEW



### 小野沢 元久さん

日本大学 理事・理事長代理代行

今、日本の地域社会がさまざまな危機に直面している。経済、教育、福祉、医療危機等。危機に対して、社会的な行動を駆り立てるのは、危機そのものよりも、むしろ危機を意識することである。危機が危機として認識され、それに対抗する対応がとられない限り、危機を回避することはできない。

社会・福祉環境 (UD) を進める上で障害になるのは、行政や市民が危機の存在を信じないことである。大切なことは、行政や市民一人ひとりの「心の変革」である。「未来を見る目を失い、現実に先んずるすべを忘れた人間。その行き着く先は、自然(国及び地域)の破壊だ。」シュバイツァーの言葉である。この言葉は、国政や地方行政に携わる人たちに重く受け止めていただきたいものである。



### 今泉 玲子さん

学校法人今泉女子専門学校 校長

私は今泉女子専門学校校長の他にも9つほどの役職を勤めさせていただいておりますが、特にFUDに対しては会員一人ひとりが自分の身近なところからユニバーサルデザインを啓蒙、実践し、UDの普及に関しては子どもの時から人や物に対して、心配りができる様な教育を目指すべきだと思います。

先ずは、大人がお手本を見せるべき、探検隊員を会員意外に公募もしてはいかがでしょうか。

毎年開催している、UDファッションショーでは、本校学生達がいろいろなアイデアを出し合い楽しく作品作りに取り組んでいます。「UDの発想を解りやすく伝える」ことがUDを広めることと考えています。



### 岩崎 大樹さん

岩崎ガラス工芸社 専務取締役

はじめまして、岩崎大樹と申します。県中地域のNPOの中間支援組織「なかネット」の事務局と、社会起業やボランティアなどソーシャルアクションに関心のある若者のネットワークづくりのため、「SNCぴーなっつ」という団体を運営しております。

FUDには、ものづくりやハードのインフラにおけるUDの促進はもちろん、多様な人が社会参画できる社会をつくる「コミュニケーションのUD」の牽引も期待しています。

UD市民会議は、このコミュニケーションのUDの実践の場となるよう、できるかぎりのご協力をさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

## INFORMATION | 随時情報をお寄せください! FUD-Newsに掲載します。 NPO法人ふくしまユニバーサルデザイン情報

### こおりやまユニバーサルデザインものづくりフェア 2010 開催・出展企業・団体募集!!

千代貞雄記

昨年につづき、今年も11月12日(金)・13日(土)に「こおりやまユニバーサルデザインものづくりフェア」が開催されます。

昨年、FUD企画で陶芸劇場が好評でしたが、今年もワークショップはもちろん、女性のハンドメイドの作家の方々にユニバーサルデザインの切り口で作品を提案していただくコーナー・昨年につづき合唱を準備予定です。11日(木)の準備から、お手伝いの方を募集しております。是非、可能な方はご一報下さい。出会いと気づきがあります。



### まざっせこおりやまタイアップ親子でお仕事体験 「高齢者・妊婦さん疑似体験編」

小野塚彰宏記

5月2日(日)郡山駅前大通り歩道スペースにてまざっせこおりやまタイアップ企画でワークショップに参加しました。

12組の体験者を迎え、FUD会員と日本大学工学部建築学科学生で木匠塾生の2人にもお手伝いいただき、体験者には郡山市よりお借りした疑似体験の装備装着後、くつをはく・イス(高・低)から立ち上がる・階段の上り下りなど、日常の動作を体験していただき、貴重な生の声を直接、伺うことができました。

屋内+歩道という、滅多にない場所での経験で私たちも新たな視点と手法の経験を積むことができました。まざっせこおりやま関係者の皆様ありがとうございました。

屋内+歩道という、滅多にない場所での経験で私たちも新たな視点と手法の経験を積むことができました。まざっせこおりやま関係者の皆様ありがとうございました。

### こどもまつり UD キッズコーナー 「ぬるちよき・自動販売機編」

村岡綾子記

5月5日(祝)郡山市開成山公園で開催された郡山市主催「こども祭り」UDキッズコーナーに市民協働推進課さんと参加しました。

好天のもと、47組の親子ペアを迎え、FUD会員と会員友人にお手伝いいただき、ワークショップを開催しました。

体験者には今回の為の塗り絵切りぬきワークショップ「ぬるちよき：視覚障がいの疑似体験めがねで塗り絵のあと、切り抜き」と定番の自動販売機ツールを親子で体験していただきました。市民協働推進課のみなさんにはお世話になりました。

